

1 安心・安全品質

耐荷重



耐荷重はサイズに関係なく、共通で下記の通りです。

棚板…35 kg / 枚
パイプ…25 kg / 本
棚板パイプ付…35 kg / 枚
(棚板, パイプ合算)

※当社 公的試験時写真 (100kg負荷時)

ただし、安全のため収納1ヵ所(レール1本)当たり、棚板枚数に関係なく総重量150 kg以内でご使用ください。

落下防止ストッパー付き

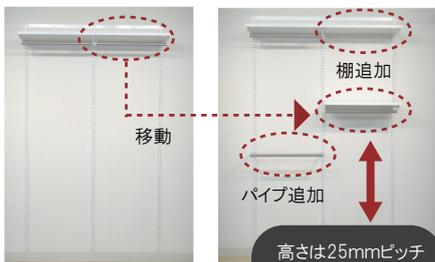


下から押し上げられても棚板が外れない仕組みです。

2 簡単レイアウト

豊富なオプションパーツ

その時必要なものだけを追加できます。



棚板にオニメナットを採用

棚板移動の際、ネジを何度でも緩めたり締め直すことができます。



3 簡単プランニング

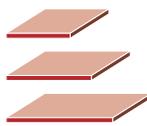
設計手間が大幅に軽減

基本サイズ

W=450

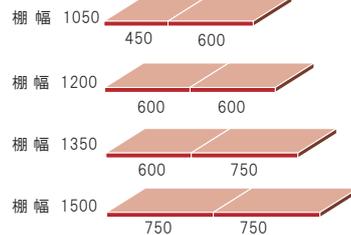
W=600

W=750



棚幅450mmから750mmまでの150mmピッチのシンプルな構成で、割り付けが簡単です。また、奥行300mm、400mmの2タイプをご用意しましたので、様々なバリエーション展開が可能です。

(例)



※寸法はW寸法です。

4 工程短縮

■ 工程調整が容易

レールなどの各パーツは完成後施工タイプで、家具工事にありがちな、造作や二重床など別工事との工程ラップがありません。

家具収納

造作工事	墨出	家具据付	間仕切	床・天井	クロス	フローリング	家具扉
内装工事							

ES-rack

造作工事	墨出	間仕切	床・天井	クロス	フローリング	ES-rack	
内装工事							

シンプル施工で工期も短縮!

“ES-rack”の収納力

今までの収納

スペースの有効活用ができず、
繁雑になる。



ES-rackでの収納

無駄なスペースがなくなり、
取り出しやすく、仕舞いやすい。



スペースを
全て有効活用

スペースに
余裕も生まれる。

収納物に合わせて
棚の高さ調節が
可能。

Before



玄関がこんなに
すっきりしました。

After



STEP.1 レール取付固定

収納棚を付けたい場所にレールを取り付けます

STEP.2 スリット取付固定

スリットをレールに引っ掛けて壁に固定します

STEP.3 パーツ取付

購入したパーツをスリットにはめこみます



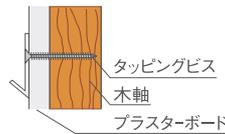
下地の種類と固定方法

下図は取付用レール・取付用スリットの、下地に対する主な取り付け方法を記載していますので参考にしてください。
※GL工法の場合は予め補強材が入っていない場合は取り付けできません。ご了承ください。

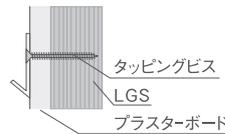
プラスターボード(下地無し)の場合



プラスターボード(木軸下地)の場合



プラスターボード(LGS下地)の場合



コンクリート壁の場合

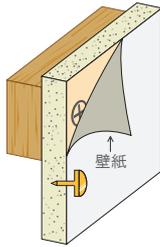


下地の確認方法

STEP.1 壁種類の確認

下地の種類は、コンセントやスイッチのカバーを外して中をのぞくと分かることが多いです。

[石こう壁]



■ たたくと・・・

「ドン・ドン」という音がします。

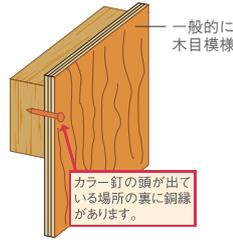
■ 画びょうをさすと・・・

簡単にさざりますが簡単に抜けます。抜けた画びょうの先に白い粉が付いていたら石こう壁です。



STEP.2 ㉓㉔㉕へ

[合板壁]



■ たたくと・・・

「ボン・ボン」という音がします。

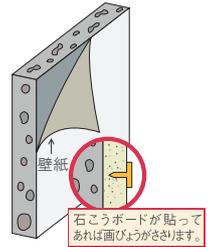
■ 画びょうをさすと・・・

突きさざります。カレンダーなどの軽量物は掛けることができます。



STEP.2 ㉓㉔へ

[コンクリート壁]



■ たたくと・・・

「コツ・コツ」という音がします。

■ 画びょうをさすと・・・

さざりません。また、コンクリートの上に石こうボードを貼った壁もあり、この場合は画びょうがさざりません。



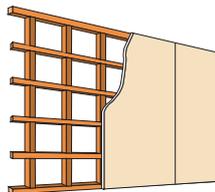
STEP.2 ㉔へ

STEP.2 下地位置の確認

下地チェッカー、壁裏センサーを使用する確認方法もあります。

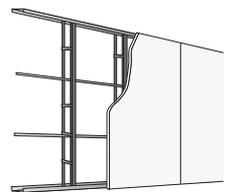
㉓ [木質下地の場合]

壁の裏側に30cm~50cmの間隔で、木の柱が並んでいます。この柱に合わせて取り付けましょう。柱のない場合は、別売のトグラールなどを使用して取り付けましょう。



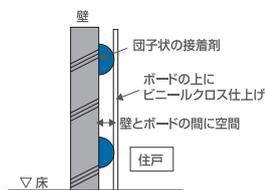
㉔ [軽量鉄骨の場合]

壁の裏側に30cm~50cmの間隔で、鉄の柱が並んでいます。別売のトグラールなどを使用して取り付けましょう。



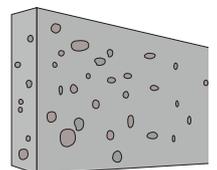
㉕ [GL工法の場合]

壁の裏側に、壁接着用のGLボンドが点々と塗りつけられています。本製品の取り付けはできません。



㉔ [コンクリート直貼りの場合]

コンクリート用アンカーとタッピングを使用して取り付けましょう。(コンクリート用アンカー、タッピングは別途お買い求めください)



棚・ハンガーパイプの移動がEasy!



棚・ハンガーパイプは幅サイズが決まっているので、追加購入しても設置がラクラク！



棚の高さを自由に変更
冬場はブーツなど用途に応じた収納

<レイアウト例>

- ・左の写真…「棚板 + パイプセット」で傘が収納できました。
- ・右の写真… 最下段は長靴やロングブーツも収納できるようにしてみました。

ハンガーパイプの高さも自由に変更
サイズに合わせてセッティングできます

お子さまの成長に合わせて
レイアウトを変更。

